

話題の講義ライブ  
LIVE 2013NAGOYA UNIVERSITY  
名古屋大学

法学部



Today's Program 法と政治の思想



5.22.Wed. at Nagoya

10:30~12:00

大屋 雄裕 教授

法律・政策についての価値判断の基準となる法律と政治に関する思想について基本的な知識を得る。  
現実の法制度や動態の背景にある思想を学ぶことで、法律・政治を見るための全体的な視野を獲得することができる。



「正義」って何だろう  
法学部



人間には自主的な選択権がある！  
法学部



VOICES 学生の声  
of University Students

桂川 優太さん(左)  
法学部1年  
高校生の頃から法律に興味を持っていたので、法学部を志望しました。哲学には以前から関心があったのですが、これまで自分なりに勉強してきたことの内容をさらに深めているという実感を得ています。とりわけおもしろいと感じている講義のひとつですね。

嶋口 真人さん(右)  
法学部1年  
法学部を選んだのは、小さい頃から司法の仕事に就きたいと考えていたからです。この講義は知識を単に与えられるのではなく、自分で物事を考えるための訓練になると感じています。



大屋 雄裕先生  
1974年福井県生まれ。1997年東京大学法学部卒業。専攻は法哲學。日本法哲学会、法哲學社會哲學國際學會連合(IVR)日本支部所属。著書に「自由とは何か—監視社会と個人」の消滅(ちくま新書)など。2001年4月より名古屋大学大学院法学研究科助教授、准教授を経て2013年4月より現職。

資料請求は簡単！ 本紙に掲載した大学(私立大学のみ)の案内資料は、P36のハガキ、または東進のウェブサイトwww.toshin.comから請求できます。

# 「正義」に適つた社会制度はあるのか

講義の流れ

法律・政治の具体的な法制度や動態へと学習を進める前に、それらを正当化する根拠を学ぶ。また、制度・政策についての価値判断の基準となる法律と政治に関する思想について基本的な知識を得る。現実の法制度や動態の背景にある思想を学ぶことで、法律・政治を見るための全体的な視野を獲得することができる。

## 「正義」って何だろう

## ドゥオーキンの「仮想的保険市場」モデル

人間には自主的な選択権がある！